

鎌倉 パートナーズ



(光明寺の蓮/西畠直樹)

鎌倉市市民活動センター 広報紙 第87号 平成30年6月発行(季刊)

発行／編集：鎌倉市市民活動センター
<http://npo-kama.sakura.ne.jp/ce/index.html>

リレートーク No7

こんな**市**民活動しています！



城田輝三さん

NPO 法人 SeedsAPP 代表
<http://seeds-app.com/>

リレートークとは：鎌倉市で市民活動に取り組む人とその団体にスポットをあて、活動の様子を紹介するコーナーです。鎌倉らしい活動をされている方、地道にコツコツと頑張っておられる方がお近くにいらっしゃいましたら、リレーの輪に加わっていただきたいと思います。是非、お知らせください。

～子どもの輝く未来のために～

当団体の創設メンバーは私立高校の元教員です。教員生活の中で、不登校や発達障害がある子どもなど、従来の教育では十分にその能力を伸ばしきれない大勢の子どもたちを見て参りました。彼らの多くは、素晴らしい感性や能力をもちながらも、繊細な神経や独特な個性ゆえに学びづらさや生きづらさを感じています。

そんな彼らが幼少期から無理解の環境の中で、誤解をされたり、無用な叱責にさらされたりして、心に大きな傷を負って高校に入学してくることもありました。中には、すっかり自信や意欲を失い、精神的につらい高校生活を過ごし、天賦の才をもちながらも「僕は将来を描くのが苦手です。」と言って、道筋をつけられないまま卒業をしていった子どももいました。もっとしてあげられたことがあったのではと申し訳ない気持ちでいっぱいになります。

そのような多様な教育的ニーズをもつ子どもの課題は、学校のみでは解決しづらく、学校と学校外がしっかりと連携する中から社会全体で解決の糸口を見つけなければいけないと感じています。そんな思いから、仲間と共に平成29年6月NPO法人不登校・発達支援ネットワーク SeedsAPP を設立いたしました。

現在、当団体では、不登校の子ども支援の「フリースクール Seeds」と、学習が遅れがちな子どものための「学び方教室 BB」を運営しています。一人ひとりの子どもに合った「学び方」をデザインすることはとても大切だと考えています。学習障害やその周辺の子どもたちにとって「授業の内容がわからない」ことが、自尊心や人間関係、生活態度にも影響しているからです。また、学習の遅れは、不登校の原因であると同時に、登校復帰を妨げる要因にもなっているからです。

「子どもは未来の社会そのものである」私たちはそのような認識のもと、社会全体の総力を子どもに注力させるべく、ありとあらゆる人的資源や学習資源の活用ネットワークを構築して参ります。

